大阪全停止。
その鍵を握るのは、トヨトミの末裔だった。

プリンセス トヨトミ
PRINCESS TOYOTOMI

5.28 Roadshow

TOHOシネマズ梅田
TOHOシネマズなんば
他、全国東宝系にて

堤 真一　綾瀬はるか　岡田将生・中井貴一
沢木ルカ　森永悠希　笹野高史　和久井映見

原作：万城目学「プリンセス・トヨトミ」（文藝春秋刊）　脚本：相沢友子　音楽：佐橋俊彦　監督：鈴木雅之
エンディング・テーマ：「Princess Toyotomi～永遠の絆」ケルティック・ウーマン（EMIミュージック・ジャパン）

製作：亀山千広　堤田泰夫　島谷能成　企画：石原 隆　阪 信弘　市川 南　プロデューサー：土屋 倫　福家義人　前田茂司　アソシエイトプロデューサー：矢野浩之　ラインプロデューサー：向井達矢
撮影：佐光 朗　照明：加藤弘行　録音：神澤 淳　美術：荒川淳彦　美術デザイナー：吉田 孝　編集：田口拓也　VFXスーパーバイザー：石井教雄　音楽：藤村義孝　音響効果：柴崎憲治　スタイリスト：伊賀大介　スクリプター：戸田 歩　助監督：高瀬国博　制作担当：古野泰司　美術プロデューサー：竹村厚人
製作：フジテレビジョン　関西テレビ放送　東宝　制作プロダクション：東映舎　制作協力：東映京都撮影所
配給：東宝　©2011 フジテレビジョン　関西テレビ放送　東宝

www.princess-toyotomi.com

大阪市営地下鉄に乗って大阪の隠された秘密を探ろう！

知ってる様で知らない大阪

1 梅田　御堂筋線・梅田／谷町線・東梅田／四つ橋線・西梅田下車
キタの繁華街と言えばここ。JR、阪急電車、阪神電車、地下鉄の駅が集中するなど、アクセスも良く西日本最大の繁華街となっている。もちろん、ここでも大阪全停止のシーンが撮影された。また、蜂須賀興業に向かう茶子が自転車を飛ばすシーンで後ろに映る高層ビルのひとつは、梅田スカイビル。その屋上には、デートスポットや観光スポットとして人気の空中庭園展望台がある。

御堂筋線・なんば／四つ橋線・なんば
千日前線・なんば下車

2 道頓堀　ミナミの繁華街といえばここ。大阪全停止のシーンで鳥居が渡る橋は、道頓堀川にかかる戎橋で、江戸時代初めに架けられ、架け替えや改修を15回繰り返し、平成19年に現在の丸いカタチの戎橋に。カーネルサンダースが川底から生還した場所は橋からすぐ近く。このエリアにある個性的な看板は、観光客にも人気となっており、グリコのネオンサイン（背景に撮かれているのは、大阪城天守閣、海遊館、京セラドーム大阪、通天閣）や、かに道楽の動くかに看板は本編でも確認できる。

3 通天閣　御堂筋線・動物園前／恵美須町下車
新世界の中心に建つ展望塔であり、新世界のシンボル。現在の塔は1956年（昭和31年）に完成した二代目。5階の展望台には幸運の神様「ビリケン」の像が置かれており、足の裏をなでると幸運が訪れるとの言い伝えが。塔の高さは100メートル。大時計は日本一の大きさで、文字盤の直径5.5メートル、長針の長さ3.2メートル、針の重さが30kgにもなる。地上と二階を結ぶエレベーターの乗りかごは珍しい円形をしており、1956年に導入された当時は世界初だった。国の登録有形文化財に指定されている。全停止のシーンや松平と旭が歩くシーンなどで登場する。

御堂筋線・天王寺／谷町線・天王寺下車

4 阪堺電車　大阪で唯一の路面電車。阪堺線と上町線があり、阪堺線は今年12月に開通100周年を迎える。木曜日のエピソードの冒頭に映る阪堺電車（ブルーの車体／緑地に黄色帯の車体）が撮影されたのは、天王寺駅周辺。

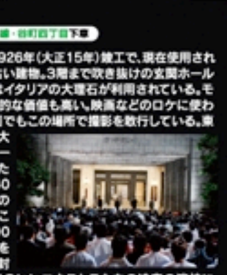
御堂筋線・動物園前
堺筋線・動物園前下車

5 新世界 ジャンジャン横丁
大阪市浪速区にある商店街。新世界にあり、ディープな大阪をたっぷり体感できる横丁。正式には「南陽通商店街」と言うが、戦後間もなく、立ち飲み屋などが場り物を使って客を呼びこんでいたことから、三味線の擬音「ジャンジャン」を用い「ジャンジャン横丁」と呼ばれるようになった。有名な串カツ店や立ち飲み屋、将棋クラブなどがずらり。

6 大阪城　谷町線・谷町四丁目／中央線・谷町四丁目、森／京／高坂器用直線地鉄・京／京下車
大阪のシンボルと言えば大阪城。松平、旭がアイスクリームを、鳥居がたこやきを食べるシーンが撮影された。緑豊かな大阪城公園があるほか、人気アーティストのコンサートが数多く開かれる大阪城ホールなどがある。1583年、豊臣秀吉によって築城が開始され、難攻不落の堅城に仕上げられたのが最初の大阪城。しかし1615年、徳川方15万超の軍勢と戦った「大坂 夏の陣」で焼失し、豊臣家は滅亡。1620年に徳川二代将軍・秀忠によって再建工事が行われ、三代将軍・家光の代に完成する。1665年に落雷で大天守が消失したが、1931年（昭和6年）、大阪市民の寄付などによって天守閣が復興された。現在、天守閣の内部は歴史博物館になっている。

7 空堀商店街　谷町線・谷町六丁目／長堀鶴見緑地線・谷町六丁目、松屋町下車
大阪市内唯一の高台である、南北に長い上町台地を東西に横断するように存在している"坂道を抱いた"珍しい商店街。ここで撮影されたのは、松平、鳥居、旭がOJOのある長屋ビルを目指して歩いてくるシーン、大阪全停止のシーンなど。商店街の一部とお好み焼き屋「太閤」は京都府太秦の東映京都撮影所内に建てられたセットを使って撮影された。「太閤」で中井貴一さんの焼くお好み焼きはキャストたちに大人気だったとか。ちなみに空堀という地名は、豊臣秀吉が大阪城の周りに築いた堀のうち、この界隈にあったのが水のない空の堀だったことが由来になっている。

8 大阪府庁舎・本館　谷町線・天満橋、谷町四丁目／中央線・谷町四丁目下車
1926年（大正15年）竣工で、現在使用されている都道府県庁舎の中では最も古い建物。3階まで吹き抜けの玄関ホールには12本の柱が立ち、階段や床にはイタリアの大理石が利用されている。モダン建築の建物として、歴史的、文化的な価値も高い。映画などのロケに使われることも多く、鈴木監督は「HERO」でもこの場所で撮影を敢行している。東京からやってきた松平、鳥居、旭が、大阪府庁にて会計実地検査を行うシーンは、府庁舎内の大会議室を借りて撮影。8月の猛暑の中での撮影だったため、キャスト、スタッフ、そして職員役の100人のエキストラたちは40度を超える室温で汗だくになっていた。この部屋がロケに使われたのは、リドリー・スコット監督作「ブラック・レイン」（89年）以来、2度目のこと。正面玄関で松平と真田幸一が対峙するシーンの撮影は、総勢5000人を超えるエキストラを集め、大阪城公園と大阪府庁を隔てる上町筋を約250メートルにわたり、夜の8時から朝の9時まで、13時間に渡って封鎖して行われた。エキストラのほとんどは関西人。リハーサルからノリのいいエキストラたちの迫真の演技に監督、キャストも驚いたとか。さらに、OKが出るたびに大拍手が巻き起こり、暑夜の過酷なロケにも関わらず、現場は一体感たっぷりに撮影が進められた。



千日前線・日本橋／堺筋線・日本橋下車

9 黒門市場
中央区日本橋にある市場。店舗数は約180で鮮魚店が中心である。もともとは1902年（明治35年）に大阪府より公認市場として認可され、「圓明寺市場」と称されていたが、圓明寺（現在は焼失）にある黒塗りの山門にちなみ、通称「黒門市場」となる。いつも人でにぎわっている場所だが、買い物客の皆さんにご協力頂き、無人の街を鳥居が一人で走る、全停止のシーンを撮影した。

お得な共通一日乗車券で映画「プリンセス トヨトミ」のロケ地を巡りませんか！
PRINCESS TOYOTOMI

1日乗り降り自由で便利でお得
《利用範囲》大阪市営地下鉄・ニュートラム・バス全線
発売金額 ■大人：850円（税込）■小児：430円（税込）駅の券売機等にてお買い求めください

適用日が入っていませんので、あらかじめお買い求めいただけます。改札機などに挿入したその日1日が乗り降り自由です。乗車当日に限り、観光施設の割引特典もあります。

毎月20日と毎週金曜日は「ノーマイカーフリーチケット」でさらにお得
毎月20日のノーマイカーデー（20日が日曜日又は祝日の場合翌平日※）と金曜日に使える乗車券。※平日には土曜日を含みます。

1日乗り降り自由で便利でお得
《利用範囲》大阪市営地下鉄・ニュートラム・バス全線
発売金額 ■大人のみ：600円（税込）　駅の券売機等にてお買い求めください

適用日が入っていませんので、あらかじめお買い求めいただけます。改札機などに挿入したその日1日が乗り降り自由です。乗車当日に限り、観光施設の割引特典もあります。